

「第 2 次明石市水産業振興計画」策定の趣旨とスケジュール

1 第 2 次明石市水産業振興計画策定の趣旨

本市では、2011 年に「明石市水産業振興計画」を策定し、計画に基づき各種施策を推進してきました。計画策定から 10 年以上が経過し、この間、海の栄養塩類の減少などによる、イカナゴ、明石だこ等の水産資源の減少や養殖ノリの色落ちに加え、従事者の高齢化や担い手不足をはじめ、水産業を取り巻く環境の厳しさは継続しております。

一方で、主幹漁業の海苔養殖業においては、大型ノリ自動乾燥機、高性能ノリ刈取船の計画的な導入により、品質の向上、生産量の増大により、収益が大幅に増加する状況も見られています。2022 年 11 月には、本市を開催地として、「第 41 回全国豊かな海づくり大会」が開催され、天皇、皇后両陛下ご臨席の下、美しく豊かな海の再生に取り組むことが決議されました。2023 年 3 月には、明石市議会の提案により「明石市豊かな海づくり条例」が制定されております。

本市の水産業やそれを支える豊かな海は、古代から現在にわたり、生計を立てるためにとどまらず、地域が自然や文化と共生し、多面的な機能を十分発揮しながら、先人から受け継がれてきた「たからもの」であり、シティプロモーションの視点からも本市の魅力を高める重要な要素となっています。

このようなことから、水産業を取り巻く環境の変化や本市の水産業が抱える課題などを踏まえ、関連施策を総合的かつ計画的に推進するため、本計画の改訂を行うものです。

2 計画期間

2024年度 ～ 2033年度の10ヶ年度

3 策定のスケジュール 案

(1) 第 1 回策定委員会 (8 月 3 日)

議題：計画策定の趣旨説明、現状と課題 など

(2) 第 2 回策定委員会 (8 月 7 日)

議題：①前回委員へのヒアリング

水産仲卸業者 A 様

鮮魚販売業者 B 様

漁業関係者 C 様

漁業関係者 D 様

②直近 10 年間の水産現場の状況確認 等

(3) 第 3 回策定委員会 (8 月 22 日)

議題：計画素案の概要

(4) パブリックコメントの実施 (8 月下旬から)

計画等の素案を公表し、意見や情報等をいただき、素案に反映。

(5) 計画策定